

みさと 社協だより

「社協」は、**社会福祉協議会**の略称です

2021. **9**月

No.128

令和3年9月15日発行
年4回(2・6・9・12月)

ホームページ <https://www.misato-syakyo.or.jp/> (Facebook・ブログ・Twitter もご覧ください)

「社協だより」は、社協会費と共同募金の配分金で作られています

第74回赤い羽根共同募金運動



支えあう
ココロ、
未来へ。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にご協力
よろしくお願いいたします。
www.akaihane.or.jp

Art by R_pro_09
©Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

じぶんの町を良くするしくみ。

主な記事

- ボランティア講座 & 介護教室のご案内 2
- 災害義援金の募集 3
- 令和2年度 事業報告・決算 6・7
- ◎ わかりますか? 「市内の景色」 8

10月1日(金) から赤い羽根共同募金が始まります。
詳しくは、5ページをご覧ください。



編集・発行

社会福祉法人 **三郷市社会福祉協議会**

〒341-0041 埼玉県三郷市花和田638-1 三郷市健康福祉会館5階

☎ 048(953)4191 FAX 048(953)4192

E-mail : info@misato-syakyo.or.jp

社協事業のご案内

電話 048-953-4191

ファックス 048-953-4192

E-mail koza@misato-syakyo.or.jp

第2回介護教室 ～Let's コグニサイズ!～

コグニサイズとは、運動しながら計算や数を数えるなど、頭と体を同時に使う体操です。健康促進と認知症予防の効果が期待でき、自宅で手軽に始められます。今回、コグニサイズの体験会を開催します。

日 時 11月25日㊥

午後1時30分～3時30分

場 所 文化会館大会議室

対 象 講座に興味のある市内在住・在勤・在学のかた

募 集 20人(抽選)

参 加 費 無料

持 ち 物 動きやすい服装・タオル・飲み物

講 師 三郷中央総合病院

リハビリテーション技術科 職員

申し込み 11月12日㊤までに電話、ファックス、またはメールで福祉推進係



「ふれあい作品展」 開催のご案内

高齢者や障がいのあるかたが日々手掛けた作品を展示します。毎年、素晴らしい作品が出品されます。入場は無料ですので、皆さまのご来場をお待ちしております。

※来場の際は、マスクの着用をお願いします。

日 時 10月 9日㊥ 午前10時～午後4時

10月10日㊤ 午前10時～午後2時

場 所 文化会館展示室

展示作品 絵画・書・陶芸・写真・俳句・短歌・手芸品など

問い合わせ 福祉推進係



第1回ボランティア講座 パラスポーツ「ボッチャ」を 体験しよう!

パラリンピックの正式種目であり、老若男女、障がいのあるなしにかかわらず、全ての人が楽しむことができるパラスポーツ「ボッチャ」。

この講座では、ボッチャ体験を通して、障がい者スポーツのボランティア活動に必要な知識や技術などを学びます。

日 時 11月6日㊥ 午後2時～4時

場 所 文化会館大会議室

対 象 障がい者スポーツのボランティア活動に興味のある市内在住・在勤・在学のかた

募 集 20人(先着順)

参 加 費 無料

持 ち 物 動きやすい服装・タオル・飲み物

申し込み 9月27日㊤～10月22日㊤までに電話、ファックス、またはメールで福祉推進係

ボッチャとは?

ヨーロッパで生まれた「ボッチャ」は、脳原性疾患などによる四肢麻痺など、運動能力に障がいのある人のために考案されたスポーツです。

ボールを交互に投げたり、転がしたりして、目標となるジャックボールにいかにより多くのボールを近づけるかを競います。



▲1988年ソウルパラリンピックから正式種目になり、競技人口も増えてきています

三郷市社会福祉協議会 評議員・理事・監事の改選

任期満了に伴い、次の方が新たに選任されました。

【評議員】(28人)

任期 令和7年度定時評議員会の終結の時まで

吉田 朗・岡庭 丈夫

齊藤 公一・馬場 榮次

田中 勝貴・元橋 義弘

飯濱 博・久保 筆法

齊藤 澄子・茂呂 義雄

森 泰子・古田 邦芳

大崎ひろ子・沼野 次男

関 芳子・妹尾比呂子

高橋ひろみ・茂木 光男

西村 美紀・横山 健二

小林 弘・高手山照子

山崎 静江・鈴木 元

茂木 正行・島村 宏

森野 一英・鈴木 昌夫

【理事】(15人)

任期 令和5年度定時評議員会の終結の時まで

会長 山崎 利吉

副会長 信田 貴久夫

副会長 志子田 健一

常務理事 木村 仁

理事

皆川 俊夫・富田 哲夫

【監事】(3人)

中村 清一・増田 吉男

野口 仁一

令和3年8月31日現在

【第三者委員】の選任

第三者委員会とは、法人の構成員ではない独立した「第三者」によって構成される委員会です。不祥事などを中立的な立場から調査・分析するために設置されるものです。

八塚 俊雄

048(955)2171

茂呂 義雄

048(952)0495

鈴木 比佐子

048(957)9723

※任期

令和5年3月31日まで

問い合わせ 法人運営係

災害義援金

ここ数年、梅雨から夏にかけて、日本各地で台風や豪雨による大きな災害が発生しています。

被害のあった地域の共同募金会では、災害義援金を受け付けております。

《 現在受付中の義援金一覧 》

義援金名称	受付先
令和3年大雨災害義援金	中央共同募金会
令和3年8月大雨災害義援金	長野県共同募金会
令和3年8月広島県大雨災害義援金	広島県共同募金会
令和3年8月大雨災害青森県義援金	青森県共同募金会
令和3年8月島根県大雨災害義援金	島根県共同募金会
令和3年8月福岡県豪雨災害義援金	福岡県共同募金会
令和3年8月佐賀県豪雨災害義援金	佐賀県共同募金会
長崎県令和3年8月大雨災害義援金	長崎県共同募金会
令和3年7月島根県大雨災害義援金	島根県共同募金会
令和3年7月大雨災害静岡県義援金	静岡県共同募金会
熊本県南豪雨義援金	熊本県共同募金会
平成30年7月豪雨災害義援金	中央共同募金会
愛媛県豪雨災害義援金	愛媛県共同募金会
平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	岡山県共同募金会
平成30年7月広島県豪雨災害義援金	広島県共同募金会

問い合わせ 法人運営係

令和3年9月1日現在

権利擁護センターのご案内

権利擁護センターでは、判断能力が不十分な高齢者や障がいのあるかた、そのご家族や関係者を対象に、成年後見制度や福祉サービスの利用に関する相談を受け付けています。

ご相談は、来所または電話・オンラインで受け付けています。来所やオンラインでの相談をご希望のかたは、事前に電話またはメールで予約をお願いいたします。

※オンラインの相談は、「Webex Meetings」を使用します。ご不明な点があればお問い合わせください。

メール kenriyugo@misato-syakyo.or.jp
または、QRコードから読み取りができます。

問い合わせ 生活支援係



▲権利擁護のけんた君



▲パネルや写真で特設ブースを設営(彦沢)

連日、熱戦が繰り広げられた東京オリンピック・パラリンピック。
今回、三郷市はギリシャ共和国のホストタウンを務めました。
コロナ禍で充分に声援を送ることができないため、ポロシャツに色とりどりの応援メッセージを寄せ書きし、ギリシャ選手団にエールを送る。

東京オリンピック・パラリンピック

ギリシャ共和国

ポロシャツの応援寄せ書きで選手団にエールを!!



▲白いポロシャツに託した様々なメッセージ(戸ヶ崎)

ルを届ける取り組みが市内各所で行われ、老人福祉センターでも、特設ブースを設置し、多くの利用者に参加していただきました。
「直接は応援できないけれど、気持ちが伝わるというね」、「ギリシャの選手にも頑張ってもらいたい」と話しながら、それぞれの想いをメッセージに託しました。



▲応援メッセージを作成中の皆さん「日本語でいいよね?」(岩野木)



▲ポロシャツを手に記念撮影(彦沢)

老人福祉センターの事業紹介

戸ヶ崎	彦沢	岩野木
戸ヶ崎 3-1530-2 048-1956-8000	彦沢 1-201 048-1953-5588	岩野木 1-231-2 048-1953-3500

展示作品を募集! 「彦沢まつり」彦沢

今年の『彦沢まつり』は、新型コロナウイルスの感染防止のため、昨年同様、舞踊やカラオケなどのステージ発表は中止し、書や絵画、手工芸品などの作品展示のみを行います。展示期間は、11月1日(月)から6日(土)までの6日間になります。

募集期間

10月18日(月)～25日(月)

募集作品

書、絵画、俳句、写真、
編み物、彫刻など
受付・問い合わせ
彦沢老人福祉センター

6/28 教養講座 「熱中症と予防について」戸ヶ崎

このコロナ禍でマスクの着用が欠かせないなか、まだまだ熱中症のリスクが高い時期です。今回の講座では十分な感染対策の下、熱中症の予防と対策を学びました。

参加者からは「水分はどの位取れば良いか」、「こー

ヒーは利尿作用があるが、飲んでも大丈夫か」などの質問があがり、夏を乗り切るポイントを学びました。

7/1～2 防犯・交通安全の啓発 岩野木 彦沢 戸ヶ崎



▲資料や反射材などを配布して啓発活動を実施

高齢者の犯罪や交通事故を未然に防ぐことを目的に『防犯・交通安全』の啓発を行いました。

本来は講話を開催する予定でしたが、感染予防のため、啓発グッズを配布し、防犯や交通安全の意識向上を図りました。

振り込め詐欺被害や交通事故が多いという認識は皆さんお持ちで、関心の高いことが分かりました。



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



今年も赤い羽根共同募金運動が、10月1日から全国で始まります。
ご協力をお願いします。



共同募金とは

- じぶんの住む町を幸せにするための募金です。
- 市民の皆さまのご協力により集められた募金は、子どもや高齢者、障がいのあるかたへの支援につながります。
- 社協が実施する地域福祉事業、災害ボランティアセンターの運営をはじめ、県内の福祉施設・福祉団体の支援などに活用されています。



令和2年度

市内の福祉団体への配分金

昨年度、三郷市内では、以下の団体に赤い羽根募金が配分されています。

団体名	内 容	金額(円)
福)緑の風福祉会 「多機能型 みどりの風」	自動車購入	2,114,000
特非)三郷早稲田 ライフサポートネット	空調設備 設置工事	726,000
特非)ひまわりの家 「生活介護ひまわりの家」	自動車購入	1,161,000
このゆびとーまれ♪	ひとり親家庭 対象の配食・ プチフード パントリー事業	76,000
特非)ささえあいの会 みさとクローバー	子どもカフェ・ 高齢者会食会開催	60,000

お 知 ら せ

10月1日(金)に予定していた市内3か所の駅の街頭募金運動は、新型コロナウイルス感染状況を鑑みて、中止することに決定しました。ご了承ください。

なお、募金グッズの配布は、右記に記載のとおり対応します。

令和3年9月16日／事務局

※問い合わせ 埼玉県共同募金会三郷市支会
(社会福祉協議会内) ☎048(953)4191

初音ミクコラボグッズ を差し上げます!



Art by R_pro_09
©Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro



Art by 風見あす
©Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

令和3年度版のオリジナルクリアファイル

募金会場で300円以上の募金をしていただいたかたに、オリジナルクリアファイルをプレゼント。
※荒天など、街頭募金が実施できない場合、クリアファイルの配布は、三郷市社会福祉協議会事務局にて行います。(先着順／10月27日※まで)

令和2年度

三郷市社会福祉協議会 事業報告

地域福祉活動推進事業

- 三郷市地域福祉活動計画
推進委員会 2回
- ボランティアセンター活動事業
登録団体数 29団体
相談件数 34件
資機材の貸出件数 338件
情報紙発行 12回
- ボランティア体験学習・
ボランティア講座
ボランティア体験プログラム
11メニュー／56人
ボランティア講座 1回／16人
※第1回ボランティア講座は中止
- 要援護高齢者実態調査
民生委員・児童委員の協力による

地区民協	ひとりぐらし 高齢者	高齢者 のみ世帯
早稲田第1地区	303人	292世帯
早稲田第2地区	161人	61世帯
東和東第1地区	281人	182世帯
東和東第2地区	223人	164世帯
東和西第1地区	226人	192世帯
東和西第2地区	258人	195世帯
彦成地区	249人	160世帯
みさと団地地区	761人	372世帯
合計	2,462人	1,618世帯

- 要援護高齢者実態調査活動普及
啓発品の配布 6,324人
- 福祉教育推進事業
社会福祉協力校指定 19小学校
ボランティア推進校指定 8中学校
- ふくし講座 3回／35人
○ふくし出前講座 9回／178人
○介護教室 1回／11人
※第1回介護教室は中止
- 地域福祉活動推進費配分事業
配分件数 91町会／147件
配分金額 3,211,300円
- ふれあい広場
※感染症対策のため中止
実行委員会 3回／20団体参加
- 地域福祉団体体育成助成金事業
補助金交付 8団体／786,000円
運営補助 2団体
- 赤い羽根共同募金 9,587,209円
○歳末たすけあい募金 6,486,011円

- 地域歳末たすけあい運動配分事業
配分件数 2,166件
配分金額 1,925,500円
- 声のたより事業(広報紙等録音)
実施19回／利用者16人
※4月号の録音及び交流会は中止
- ひとりぐらし高齢者友愛通信
暑中見舞い 2,472人
年賀状 2,459人
協力:ボランティアグループ「ふれ
あい」、丹後・高州東・彦糸・戸ヶ崎・
新和・高州小学校
- 合同金婚式 対象161組／参加39組
- ふれあい作品展
出品157点／来場者235人

福祉サービス利用支援事業

- 権利擁護センター相談件数 103件
○市民後見人養成研修「実践編」
10人修了
- 福祉サービス利用援助事業(あんし
んサポートねっと)
契約23件／活動397回
- 心配ごと相談所 53件
※4月～6月は相談所を休止。7月以
降は電話相談のみ対応
- 生活福祉資金貸付事業
1,717件／830,864,000円
※新型コロナウイルスに影響を受け
減収があった世帯への特例貸付を
実施 1,714件／830,064,000円
- 福祉資金貸付事業
78件／179,000円
- 法外援護事業2件／食材提供107件
- 彩の国あんしんセーフティネット
事業 0件
- 指定管理施設の運営
岩野木老人福祉センター
利用者10,795人
彦沢老人福祉センター
利用者5,298人
戸ヶ崎老人福祉センター
利用者7,901人
老人憩いの家やすらぎ荘
利用者7,374人
※感染症対策として令和2年3月2
日から6月14日まで臨時休館。令

- 和2年12月26日から令和3年3
月21日まで一般利用中止
岩野木集会場
利用者6,975人
※感染症対策として令和2年3月14
日から6月14日まで臨時休館
- シルバー元気塾ゆうゆうコース
3老人福祉センター及びやすらぎ荘
各7回／236人
※感染症対策として看護師による受
講者への電話訪問 20回／186人
- 地域包括支援センターみずぬま
介護予防マネジメント新予防給付
年間給付管理件数 1,597件
総合相談・支援事業 557件
権利擁護業務 18件
地域における連携体制の構築に関
わる事業 35回

在宅福祉サービス事業

- 戸ヶ崎老人デイサービスセンター
地域密着型通所介護事業 2,604人
介護予防・日常生活支援総合事業
第1号通所事業 341人

法人運営事業

- 評議員会 4回 ○理事会 6回
○監事会 2回 ○三役会議 4回
○財政委員会・事業委員会 1回
○社協会費加入運動
実績件数 29,118口
実績額 10,550,191円
- 社協だより発行
6、9、12、2月 発行部数55,650部
- インターネットによる広報活動
ホームページアクセス数85,079件
Facebook、ブログ、Twitterを運用
- 自動販売機の設置運営
収益金 2,225,160円
- 後援の実施 2件

事業報告の一部に表示されている
※マークは、新型コロナウイルス
感染症対策に係わる特記事項です

ふくし伝言板

「元JAXA職員が話す『音のない世界』ってなに？」

～令和3年度三郷市
聴覚障がい理解促進セミナー～

講師 春日晴樹氏(元JAXA職員)
日時 11月23日(木)・(金)午後1時～3時
場所 三郷中央におどりプラザ
3階会議室(中央1-14-2)
対象 小学校3年生以上
募集 50人(抽選)
参加費 無料
申込 10月15日(金)から10月31日(日)までに
 ①三郷市障がい福祉課ホームページ
<http://www.city.misato.lg.jp/>
 ②メール comi-shien@city.misato.lg.jp
 ③電話 048-930-7778
 ④FAX 048-953-7785
 いずれかの方法で氏名・連絡先をお知らせください

主催・問い合わせ先 三郷市役所障がい福祉課
 電話048-930-7778 FAX048-953-7785
 ※手話通訳・要約筆記・ヒアリンググループがあります
 ※1階にて写真の展示と手話のワークショップを開催します



▲著書「はるの空～耳の聞こえない私は、音のない世界をこう捉え、こんな風に生きてきた。」が好評です

ありがとうございます

寄付のご紹介

皆さまから寄せられた寄付金や物品は、地域福祉の充実に役立たせていただきます。

社協への寄付に関する相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

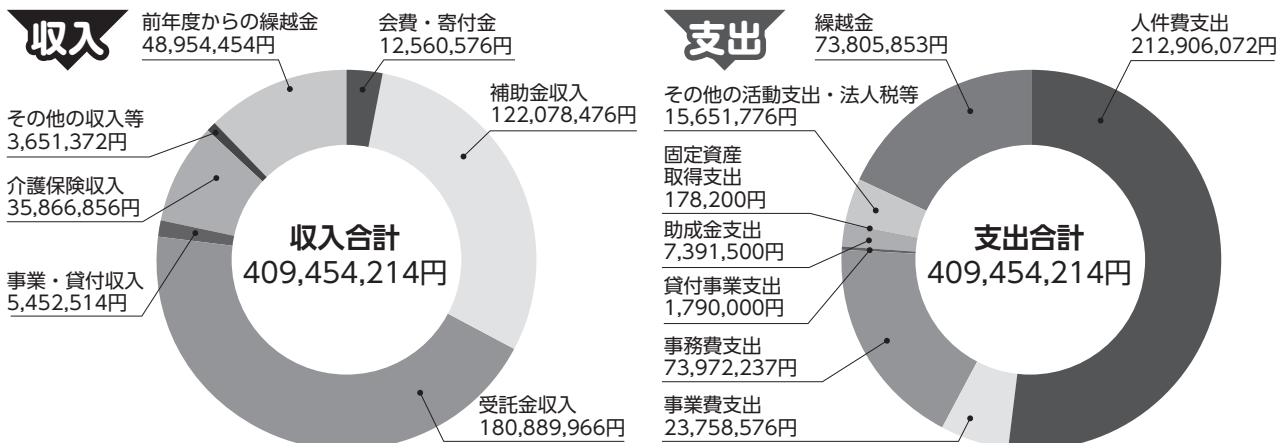


寄付者名	寄付金額・物品
株式会社三基	15,000円
伊東 薫	3,000円
株式会社岡庭緑花園	100,000円
埼玉土建一般労働組合 三郷支部	31,517円
佐藤 正男	500,000円
齋藤 勲	50,000円
匿名(1件)	2,400円
荻原 節子	玄米30kg、カセットガスボンベ3本
薮 陽一	消毒用ジェル3本、マスク62枚
株式会社ダイナム	食料品他一式
有限会社マチダ	文具一式

(令和3年6月1日～8月31日受付分／順不同・敬称略)

申し込み・問い合わせ 総務経理係

令和2年度 三郷市社会福祉協議会 収入支出決算



◎令和2年度の事業報告・決算書は、ホームページや窓口でも公開しています。

2021 Summer 夏のボランティア体験プログラム

毎年、夏に実施しているボランティア体験プログラム。活動中の様子取材してきました。ここで今年の活動の一部をご紹介します。

ボランティアセンター



使用済み切手の仕分けをしました。仕分けした切手は、養護老人ホームにお送りします。

障害者の生活作業施設「ひまわりの家」



障がいのある利用者と一緒にアルミ缶潰しや土手の散歩などレクリエーション活動をしました。

南児童センター



子どもたちが楽しみにしているお化け屋敷。その準備や運営などのお手伝いをしました。

こひびりスクール「みさととがさき」



保育園に登園する0歳児から就学前の子どもたちと遊んだり片づけなどのお手伝いをしました。

プレゼント企画!

わかりますか?

水のある風景

市内の景色

三郷市は、東西に江戸川・中川、さらには二郷半用水・大場川、と“田園都市”三郷に、市内を流れる河川は欠かせない存在です。

そこで今回は、三郷市を縦断する「大場川」について出題します。

問題 大場川には、車両が渡れる橋が市内に約何本、掛かっているでしょうか。

A 20 B 40 C 60

正解の記号と、住所・氏名・年齢・本紙の感想を記入し、下記宛先にお送りください。抽選で、赤い羽根募金グッズを進呈します(応募期限: 9月30日※・当日消印有効)

宛先: 〒341-0041

三郷市花和田 638-1 三郷市健康福祉会館 5 階
 三郷市社会福祉協議会プレゼント係



▲越谷流山線の道路にかかる小谷堀橋



▲新大膳橋からみた大場川水門



▲におどり公園と第二大場川

